

キャラクター名
従者ちゃん

プレイヤー名

シンドローム	ブラム=ストーカー	ワークス	レネゲイドビーイングD	カヴァー	従者
	ブラム=ストーカー				
オプション		年齢	0	性別	女性型
覚醒	探求	衝動	飢餓	初期侵食率	28 %
出自	人形	経験	隷属	邂逅	主人

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	45
肉体	2	0	0		8	10	行動値	30
感覚	4	0	0		6	10	(非装備時)	30
精神	2	0	0		8	10	戦闘移動	35
社会	0	1	0		9	10	全力移動	70

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃			RC			交渉		
回避			知覚			意志			調達		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
従者の盾	白兵	10r-2	8	2		
自爆突撃	RC	15r		25		C8 ダメージ+4D 侵1 範囲選択
100%	RC	15r		30		C7 ダメージ+5D 侵1 範囲選択
		0				オリジナルダメージ-侵2 判定+2(100で+4)

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
従者の安らぎ	
ラストブラッド	
コンバットブラッド	

合計装甲: 0 合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイム	消費
超血統	P	N		
黒峰椿	P	N 劣等感		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 20 残り財産P: 0

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果:	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果:	コスト分のHPで復活							
ヒュムズネバー	1	-	常時	至近	自身	自動	-	
効果:	衝動判定 +LvD 基優+5							
オリジンレジエント	1	-	マイナ	至近	自身	自動	-	
効果:	シーン中 精神 +[Lv×2]							
闇夜の呪い	5	2	ダメージ	至近	範囲選択	RC	-	
効果:	従者自爆 攻+[Lv*5] 範囲選択							
ブラッドボム	5	1	ダメージ	-	-	シンドローム	-	
効果:	[Lv-1]Dの追加ダメージ 自身もダメージ							
コンセントレイト	2	2	ダメージ	-	-	シンドローム	-	
効果:	C値-Lv							
実体無き一撃	1	2	ダメージ	-	-	シンドローム	-	
効果:	装甲無視 HP-5							
かぐわしき鮮血	★	-	ダメージ	至近	自身	自動	-	
効果:	個人や集団を嗅ぎ分けて探索。							
ブラッドリーディング	★	-	ダメージ	至近	単体	自動	-	
効果:	血や体液から情報を読み取る。							
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								

黒峰椿が生み出す従者達。
本物の黒峰椿が所持していた7体の人形を模して造られた。
個々の従者には薄いが自我があり、僅かに正確も異なる。
レネゲイドビーイングの椿は従者たちに花の名前を与えたが、本物の椿は別の名前を付けて可愛がっていたようだ。
元となった人形は従者を生み出す際、観察のためにばらばらに分解・破壊してしまっている為に現存しない。

生物として最適化されており、肉体的なスペックが非常に高い。

得意な戦法はレネゲイドの暴走による破壊力の投射、即ち自爆である。
自爆そのもののダメージに加えて、血液や肉片が傷口から敵の身体に入り込み、相手を内側から侵食することで二次的なダメージを与える。
当然従者自身も木っ端みじんに消し飛ばすが、椿さえ生きていれば従者はいくらでも生み出すことが出来る。
ただし、オリジナルとなった人形は7体のため、同時に生み出せるのは7体まで。
8体以上生み出した場合、不定形の影のようなものとなる。

椿は椿なりに従者を可愛がってはいるものの、あくまで「所有物」として扱っており、自爆という戦法にもそれが現れている。
椿と従者は五感を共有しており、椿の左目には常に従者の視覚が写されている。
椿は左目を従者は右目を隠しているのはそのため。だが、別に右目に視覚を映すことも出来る。
複数体の従者の視覚を同時に得ることも出来るが、非常に見づらいのであまり好まない。
大体のことは「出来るが難しいのでやりたくない」のである。